



# 社協だより

第38号  
2020年12月

〒905-1303 沖縄県国頭郡大宜味村字喜如嘉320番地 TEL (0980) 44-3800 / FAX (0980) 44-3803  
ホームページ <http://www.oogimishakyo.com> Email: [info@oogimishakyo.com](mailto:info@oogimishakyo.com)

## 赤い羽根共同募金運動

### 皆様のご協力に感謝

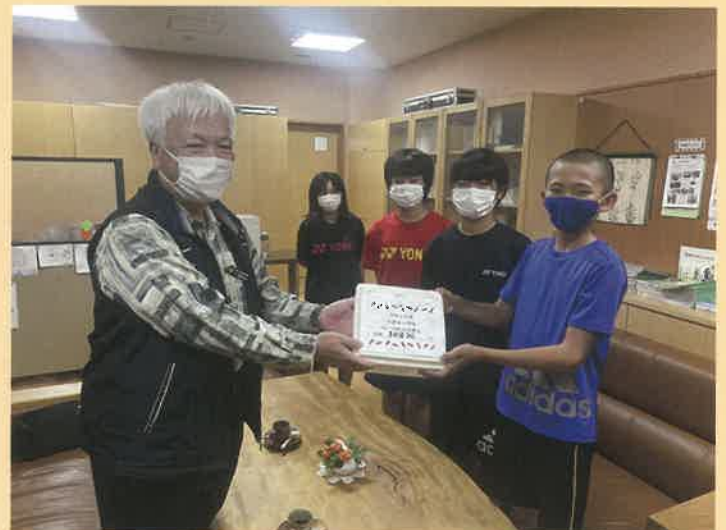
10月には各区、企業・団体の皆様より、11月は小中高の各校よりご寄付を頂きました。ご協力頂きました皆様に心からの感謝を申し上げます



辺士名高校 生徒会より



大宜味中学校 生徒会より



大宜味小学校 児童会より



この社協だよりは、赤い羽根共同募金と寄付金で作成しました。



## 歳末たすけあい運動へのご協力をお願いします

当会に置ける社会福祉の推進につきまして、常日頃よりご尽力賜り深謝申し上げます。  
 歳末助け合い運動につきましては、地域のたすけあいやささえあい活動等、住民の主体的な参加によって取り組まれている福祉活動等を支援・推進することを主旨として毎年実施しているところです。

特に本年度は、コロナ禍ということで、一層地域の繋がりづくりの重要性をあらためて広く展開し、地域による支え合いを絶やさない実践を重ね、新たに顕在化している地域生活課題への対応を重点とした運動を展開していくことが求められています。

つきましては、出費多端の折り誠に恐縮に存じますが、募金運動の趣旨をご理解頂き、皆様のご協力をお願い申し上げます。

**募金額：1世帯200円(目安)**

## やんばる酒造より

### 消毒アルコールのご寄贈頂きました



やんばる酒造株式会社の池原弘昭社長と池原文子専務が社協事務局を訪れ、消毒用高濃度アルコール(5ケース:60本)の寄贈を頂きました。

消毒用アルコールは、社協の各事業の感染予防対策で活用させていただきます。

地元企業による心強いご支援と、地域への熱い想いに社協職員一同、心から感謝申し上げますと同時に、各事業による感染症予防の徹底と住民への支援へ一層力を入れて取り組んで参ります。ありがとうございました。





# くがにサロン

9月

7・8・9月生まれの方の誕生日会を開催しました。5人の方が綺麗な衣装に着替えて島田会長のエスコートで入場して楽しみました。



10月

塩屋にあるPTハートの理学療法士・宮城健次さんがイスから立ち上がるコツや座り方のコツなどを教えてくれたり、利用者さん一人ひとりの困り事などにもアドバイスをしてくださいました。



11月

宮城公民館へお出かけサロンを開催しました。最近では新型コロナウイルス感染予防のためドライブができずにいたので、宮城公民館の周りを散策したり海を見ながら昼食を食べたりして、気分転換できました。公民館を使わせていただいた宮城区長さん、ありがとうございました。



## がんじゅう教室 (ミニデイ)



コロナ禍ではありますが、感染予防に取り組みながら、体操や歌、運動教室など楽しく参加しています



とても足取り軽く軽快で表現豊かな踊りに、参加者の皆さんも笑顔いっぱいでの時間でした





# 大宜味村民生委員児童委員協議会

ひゃくはたち

## 120歳までちゃーがんじゅう!



宮城 ハツさん(103歳)



真栄田 ツルさん(102歳)

例年は5月に開催している「村長1日民生委員」がコロナ禍という事で中止となったことを踏まえて、今年度訪問を予定していた塩屋住区の長寿者のお宅を民生委員が訪問させて頂きました。

コロナ対策で、少人数の民生委員さんが庭先へサプライズ訪問し、お祝いの踊り等を披露し、楽しい時間を過ごしました。訪問をさせて頂いたお二人からは、「長生きしてよかった」「気持ちは80代よ」などと前向きな言葉を頂きました。

参加した民生委員さんも「100歳を超えたお二人から元気をもらい、自分たちもこのように健康長寿な人生を送りたいと目標を見つけました」とお二人の元気なお姿から新たな刺激を頂いた様子でした。

急な訪問でしたが快く迎え入れて頂いたハツさん、ツルさん、ご家族の皆様、ありがとうございました。



## 大宜味村身体障害者協会



### 第60回沖縄県身体障害者福祉展【バーチャル福祉展】に参加



11月25日(水)、村農村環境改善センターホールにて第60回沖縄県身体障害者福祉展のバーチャル福祉展をインターネットを活用し、会員の皆さんで参加しました。

例年は、参加者を集い展示場へ足を運んでいた行事でしたが、今年はコロナ禍ということで、感染防止の観点から会場へは行かず、プロジェクターを使い、オンラインにて展示会場の様子や作品を観覧しました。

村会員からは3名の出展があり、プロジェクター越しにみんなで作品の観賞できたことに満足していました。会員が集まるイベントとしては今年度初ということもあり、会員同士交流を楽しみました。

この社協だよりは、赤い羽根共同募金と寄付金で作成しました。





## 第63回沖縄県社会福祉大会 大会長表彰に4名受賞

標記大会は、沖縄県、社会福祉法人沖縄県社会福祉協議会、社会福祉法人沖縄県共同募金会の共催により、県内の社会福祉関係者が一堂に会して、これまで多年にわたり社会福祉の発展に寄与された方々を顕彰し、本県における社会福祉のさらなる充実を目指すことを目的として毎年開催されている中、本年度は新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点より、本大会の式典及び記念講演を中止となりました。しかしながら、表彰に関しまして、大宜味村社会福祉協議会の評議員として25年の功績のある崎山秀子さんが特別永年勤続功労賞を授与致しました。また、20年以上評議員としてご尽力頂いた山城初子さん、山城薫さんの2名、そして本会職員として23年間余り従事されている平良祐子さんが永年勤続賞を授与いたしました。

永年にわたる数々のご尽力とご功績に心からの感謝申し上げますと共に、今後も大宜味村の地域福祉活動を始め、様々な活動でのご活躍をお祈りいたしております。

## 大宜味村母子寡婦福祉会

### 石垣 和美さん（塩屋区）が母子家庭激励賞 受賞！

第51回沖縄県母子寡婦福祉大会において、困難な状況を克服、健全な家庭づくりに努力し、又、会員として会活動に積極的に参加協力をなし、他の範とするに足る母子家庭に贈られる、母子家庭激励賞を本会会員の石垣和美さんが受賞しました。塩屋区の会計を務めながらも、他会員や未加入のひとり親家庭に対し本会の活動普及・広報活動に尽力してくれました。

受賞おめでとうございます!!





# 今回が最後の案内です 特例貸付のご案内

新型コロナの影響を受け、生活費にお困りの世帯へ  
生活福祉資金(特例貸付)の申請最終受付のご案内 (12月末まで)

## 生活福祉資金 緊急小口資金 (特例貸付)

- 貸付上限 20万円以内
- 据置期間 1年以内
- 償還期限 2年以内

## 生活福祉資金 総合支援資金 (特例貸付)

- 貸付上限 単身世帯 15万円以内  
二人以上 20万円以内
- 据置期間 1年以内
- 償還期限 10年以内

原則  
3か月

※10月以降の総合支援資金特例貸付の申請(初回)については、償還開始までに自立相談支援機関からの支援を受けることへの同意が必要になります。

※緊急小口資金、総合支援資金ともに、貸付利子 無利子、保証人 不要 です。

【お問い合わせ】大宜味村社協 ☎ 44-3800 (担当: 前田)

※新型コロナ感染拡大防止の為、申請は郵送をお願いしております。ご相談は電話にて受付しております。窓口へのご相談の際には事前に電話予約をお願いいたします。

# 受付は12月28日15時まで

※受付最終日は混雑が予想されます。お早めにお問い合わせの上、お申し込み下さい。

## 新職員の紹介(くがにサロン)



藤田 香苗

10月から「くがにサロン」の担当になりました藤田香苗です。サロンのスタッフと共に、利用者みなさんが楽しく過ごせる居場所づくりを目指します! よろしくお願ひします!

## 社協へのご芳志者

(令和2年9月24日~11月25日まで)

氏名	住所	内容
比嘉 ハツ子	字田 港	こころざし
山城 光曠	字田嘉里	カジマヤー祝い
匿名 1名		こころざし
合計		134,289円

皆様の温かいご芳志心から感謝申し上げます